

令和9年度 加須市新たな防災行政無線整備工事【債務】
公募型企画提案書作成要領

令和8年10月

加須市

目次

1 目的	3
2 期待する技術提案について	3
3 提案を求める事項	4
4 審査	5
(1) 審査について	5
5 優先交渉権者及び次点候補権者の候補者決定	5

1 目的

本要領は、「令和 9 年度 加須市新たな防災行政無線整備工事【債務】」に係る企画提案書の作成に当たり、提案を求める事項を示すものである。提案者は、別冊「標準仕様書」に示す要求条件を満たした上で、本要領に基づき企画提案書を作成すること。

2 期待する技術提案について

本要領は、新たな防災行政無線システムに求める基本構成及び機能・性能等の要求水準を示すものである。提案者は、これらを満たした上で、本市の地形的特性及び現行設備の課題を踏まえ、市民への情報伝達の確実性、運用性、耐災害性及び維持管理性の向上並びにライフサイクルコストの縮減に資する提案を行うこと。

新システムは、今後 20 年以上にわたり市民の生命及び財産を守る重要な情報伝達基盤となることから、高い安全性、確実性及び信頼性を備えたものとする。

また、現行 800MHz 帯デジタル MCA 無線サービスの終了までに移行を完了できるよう、実現性の高い施工体制、工程及び新旧システムの切替方法を提案すること。

あわせて、自然災害の激甚化・頻発化を踏まえ、防災行政無線と多様な情報伝達手段を組み合わせ、効果的な住民への情報伝達について提案すること。

なお、提案内容は、そのすべての実施を保証するものではなく、本市の趣旨に合致しない事項については、優先交渉権者との協議により是正した上で契約するものとする。

3 提案に求める事項

以下の項目に沿って提案すること。

番号	項目	提案内容
1	システム構成及び 新旧併用運用期間の対応 について	・新システム全体構成（親局、遠隔制御装置、再送信子局、屋外拡声子局及び戸別受信機） ・既設設備の有効活用について合理的な考え方が示されているか ・新旧併用運用期間における安全かつ確実な運用方法 ・システムの信頼性及び耐災害性向上策
2	住民への情報伝達強化	・屋外拡声子局の情報伝達向上策 ・複数メディアとの連携方法
3	防災アプリ	・防災アプリの機能及び特徴（多言語対応、避難所情報等） ・管理者の操作性及び運用性 ・導入費及びランニングコスト
4	監視カメラ	・監視カメラシステムの構成（設置数量・通信手段を含む）及び設置個所の選定理由及び期待効果 ・監視カメラの性能（ズーム、解像度、暗視機能等） ・映像の録画方法及び録画時間 ・整備費及びランニングコスト（通信費・電気代・クラウドサービス使用料他）
5	業務体制及び計画工程	・安全かつ確実に工期内完成を可能とする業務体制 ・上記業務体制を踏まえた計画工程
6	保守提案	・保守メニュー（基本メニュー及び独自メニュー） ・障害発生時の対応体制 ・ライフサイクルコスト低減策 ・保守費※1
7	独自提案（任意）	・標準仕様書に定める内容以外で、本市の防災力向上に資する提案 ・本市の住民にとって有益な提案
8	工事提案価格（見積書）	・令和9年度、令和10年度、合計の3種類について機器費、工種等積算内訳を記載※2

※1 1年毎15年間の保守費の提案を行うこと。（別紙1）

※2 見積書は、原本1部を別に提出する。提案書には、3種類の見積書を1枚にまとめた概要版を記載する。各年度とも、実施要領の「3 事業概要」に定める予算上限額を超えない額とすること。

※2 工事提案価格及び見積書(原本)は、税込み価格がわかるように記載する。

4 審査

(1) 審査について

以下の2段階で評価を行う。

ア 第1次審査(参加資格審査)

事務局により参加表明時提出書類を審査する。提案者多数の場合は、評価点の高い上位5者程度を企画提案依頼の対象者として決定する。

イ 第2次審査

第1次審査を経た提案者について、企画提案書、プレゼンテーション、工事提案価格、運用保守等に係る経費(15年間)提案の評価を行う。

5 優先交渉権者及び次点候補権者の候補者決定

第1次審査と第2次審査の結果から、評価点の合計が最も高い提案者を優先交渉権者の候補者とし、次に高い提案者を次点候補権者の候補者とする。同点の場合は、工事提案価格及び運用保守等に係る経費の評価点が高い提案者を上位とする。

以上